

平成30年度 環境学習関連事業実施計画

1 人材の育成と活用

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
循環型社会推進課	環境教育指導法研修(環境教育指導者養成講座)	教育庁と連携し、環境教育の指導内容と指導方法について研修し、具体的な環境教育活動を実践できる能力を育成する講座を開催する。	県内の小・中・高等・特別支援学校教員	7月26日 7月27日	総合教育センター
循環型社会推進課	環境教育モデル校事業	環境保全活動の実践に取り組む学校を支援することにより、環境問題の解決に向けた力や将来の環境保全活動のリーダーとしての力を備えた人材を育成する。	県立学校	通年	各モデル校
循環型社会推進課	ちば環境学習応援団	講師派遣や施設見学、体験活動などに協力いただける事業者等を登録し、県のホームページ等で紹介する。	子ども〜一般	通年	県内
環境研究センター	環境講座の開催(指導者養成講座)	環境や環境問題の現状について関心を高め、理解を深めるとともに、環境学習・環境保全活動を推進する人材の育成を行うことを目的とした講座を実施。	環境学習指導者を目指す人	随時	県内
総合教育センター	小・中学校自然体験活動研修(1組・2組)	野外活動における具体的な指導方法について体験・実習を通して指導力の向上を図る研修	県内の小・中・特別支援学校教員	年2回	中央博物館
総合教育センター	海の生物観察実験研修	海辺の生物の観察、実験を通して、生物観察の基礎についての理解を深めるとともに、理科の指導力の向上を図る研修	県内の小・中・高等・特別支援学校教員	年1回	中央博物館分館 海の博物館

2 情報の提供

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
自然保護課	生物多様性サテライト事業	生物多様性のパネル展示、パンフレットの配布、地元の自然等の情報提供を行う常設コーナーを集客施設、大学、企業等の協力を得て設置する。これまでに設置した12か所に加え、新たな設置を目指す。	一般	通年	県内
自然保護課	生物多様性の普及啓発事業	生物多様性の現状や重要性などを広く普及啓発するために、市町村の環境フェア等において巡回展示を行うほか、エコメッセちばに出展する。	一般	随時	県内
自然保護課	生物多様性の多様な主体への広報啓発事業(情報誌等の作成配布)	千葉県生物多様性センターのHPを運営し情報発信・情報提供を行うとともに、生物多様性に関するセンターニュースレター、ハンドブック等を作成し、県内図書館・市町村等を通じての配布や市町村等が実施する各種環境イベントでの参加者への配布等を行う。	一般	ニュースレター 年4回	県内
自然保護課	生命のにぎわい調査団事業	生物多様性に関心が高い県民が調査団員となって、身近な生物や外来生物などについて発見情報を報告してもらう「生命のにぎわい調査団」を運営して、団員向けに団通信を発行する。	調査団員	通信年4回	県内
自然保護課(いすみ環境と文化のさとセンター)	環境学習施設の利用	ネイチャーセンター(展示、図書、視聴覚コーナー、工作室等を設置)、生態園、デイキャンプ場などでの自然環境と文化に関する情報情報の提供及び啓発を実施するとともに、センター地区を利用した環境学習の機会を提供している。	一般	通年	いすみ環境と文化のさとセンター
自然保護課(大房岬自然公園)	環境学習施設の利用	大房岬ビジターセンターでは、国定公園内に位置する大房岬の自然、地理、歴史、文化などに関する展示を行い、環境学習の素材を提供している。また、園内での危険生物等についての周知と対策について、インフォメーションセンター及びビジターセンターで掲示物を含め職員が啓発活動を行っている。	一般	通年	大房岬自然公園
自然保護課(大房岬自然公園)	講師派遣	公園を訪れる団体等からの要請に応じ、公園の自然案内や野外活動の指導、海岸清掃などのボランティア活動通しての環境に対する説明等を行っている。	一般	通年	大房岬自然公園
循環型社会推進課	海岸漂着物発生抑制リーフレット・ポスターの作成・配付	海岸漂着物は県民生活に伴って発生するごみも多く漂着していることから、県内すべての地域における課題であることをPRするためのパンフレットをイベント等で配付する。(作成は29年度)	子ども〜一般	通年	県内
循環型社会推進課	ちば環境学習応援団	講師派遣や施設見学、体験活動などに協力いただける事業者等を登録し、県のホームページ等で紹介する。	子ども〜一般	通年	県内
循環型社会推進課	水素を燃料として走る燃料電池自動車の各種イベントでの展示・試乗	水素社会を見据え、地球温暖化対策や大気汚染防止対策の観点から、県や各市町村が主催・共催するイベントで排気ガスを出さず水のみを排出する燃料電池自動車の展示等を行う。	一般	通年	県内
循環型社会推進課	循環型社会推進課ホームページによる省エネ・節電情報の提供	家庭や職場の省エネ・節電に役立つ参考情報をホームページで公開する。	一般	随時	千葉県ホームページ
環境研究センター	環境研究センター・環境だよりの発行	環境問題を分かり易く紹介し、県民や関係機関がセンターの研究活動等を理解し関心を持つことを目的に配布。	一般、市町村等	随時	県内
環境研究センター	年報の発行	センターが行った調査研究業務の成果を取りまとめた年報をHPに掲載。	一般、全国地方環境研究所等	年1回	千葉県ホームページ
環境研究センター	環境研究センターホームページによる情報の提供	環境に係る情報およびセンターの調査研究情報をホームページで公開。	一般	随時	千葉県ホームページ
環境研究センター	環境学習教材の貸出	環境学習教材、ビデオ、パネル等の貸出。	子ども〜一般	随時	県内
環境研究センター	環境研究センター環境学習施設の利用	図書コーナー、展示のできるフリースペース、交流コーナーを備え、環境に関する相談、資料等の提供など啓発事業を実施。	子ども〜一般	随時	当施設
環境研究センター	水生生物による水質調査	カゲロウ、サワガニなど川にすむ水生生物を指標とした大人から子どもまで参加できる水質調査で、身近な川の水質を知ってもらうとともに、その結果を水質の長期的、総合的な評価に役立てる。	子ども〜一般	6月から9月	県内(参加者が調査した水域)
水産総合研究センター内水面水産研究所	内水面漁業を活用した地域振興支援事業(水辺環境の普及啓発)	小中学生を含む一般県民に対し、内水面漁業や水産動植物に関する情報、水辺環境の保全技術、魚介類の増殖技術に関する技術指導などを「魚にやさしい水辺づくり相談窓口」の開設や「展示室」の公開により情報提供を行う。	小学生〜一般	通年 (随時)	佐倉市
水道局計画課	おいしい水づくり計画リーフレット	水道局で取り組んでいる「おいしい水づくり計画」の概要を周知するため、出前講座、浄水場見学会などの各種イベントで配布する。	小学校4年生〜一般	随時	給水区域内
水道局計画課	ポタリちゃんの大冒険	水道局のマスコットキャラクター「ポタリちゃん」により、「水の大切さ」などを周知するため、出前講座、浄水場見学会などの各種イベントで配布する。	小学校4年生〜一般	随時	給水区域内
水道局総務企画課	水道局環境報告書	水道局の環境負荷の状況、環境会計情報、環境保全の取組等を冊子にして中学校、公立図書館等に配布、HPにて公開。	一般	年1回	冊子:給水区域 水道局ホームページ

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
水道局総務企画課	広報用パンフレット「ちばの水道」「わたしたちの水道」「千葉県営水道」	「ちばの水道」は大人向け、「わたしたちの水道」は小学校向けの浄水場見学者パンフレットであり、浄水工程などを記載。「千葉県営水道」は千葉県水道局の歴史と概要を記載し、英語版も作成。	一般	通年	給水区域
水道局総務企画課	水道局広報用DVD	水道局の概要や各浄水場を紹介するDVDを浄水場見学会で視聴及び千葉県ホームページで公開する。	子ども～一般	随時	各浄水場 千葉県ホームページ

3 プログラム・教材の開発

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
水政課	「水のはなし」の作成	水の重要な役割、水資源の貴重さ及び有限性など、千葉県に関する広範な内容を掲載した資料を作成し、ホームページで公開。	子ども～一般	通年	千葉県ホームページ
水質保全課	環境学習副読本「印旛沼ってどんな沼」の発行	印旛沼流域の小学校を対象とした環境学習に利用するための副読本を配布。	小学生	随時	印旛沼流域各市町
自然保護課(大房岬自然公園)	環境学習プログラムの実施	小学生を対象とした自然調査のプログラム(岬レンジャー)、公園内に生息する野生生物を観察する夜の生き物ツアーなどを実施し、自然についての体験と理解を深めるイベントを行っている。	一般	通年	大房岬自然公園
環境研究センター	環境啓発冊子の発行	県民の環境に対する関心を高めるため、県民、事業者、市町村等に対して、研究成果や環境問題を分かりやすく解説。	子ども～一般	随時	県内
水道局計画課	ポタリちゃんの大冒険	水道局のマスコットキャラクター「ポタリちゃん」により、「水の大切さ」などを周知するため、出前講座、浄水場見学会などの各種イベントで配布する。	小学校4年生～一般	随時	給水区域内

4 拠点の連携と場の活用

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
循環型社会推進課	環境学習拠点連携会議の開催	各施設における課題、その解決方法などの情報交換を行い、環境学習の質の向上を図る。	県内の環境学習施設	年1回	県内
循環型社会推進課	体験の機会の場の認定	環境教育等による環境保全のための取組の促進に関する法律に基づき、体験の機会の場の認定を行う。	事業者・団体	通年	県内

5 学習機会の提供(講習会、出前講座等)

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
環境政策課	三番瀬ミーティングの開催	多様な主体から意見聴取する場として、学識経験者、漁業関係者、地元住民、NPOなどが参加する「三番瀬ミーティング」を開催する。	一般	年1回	関保4市(市川市、船橋市、習志野市、浦安市)
環境政策課	親子で学ぶヒートアイランドと熱中症対策教室	小学生と保護者を対象とし、ヒートアイランド対策及び熱中症予防対策を学ぶ教室を開催する。	県内小学生(3～6年生)及び保護者	年1回	県内
水質保全課	浄化槽講習会の開催	公共用水域における汚濁負荷物質の低減に向け、合併処理浄化槽の普及促進と、浄化槽の適正な維持管理の講習会を県民を対象に開催する。	一般	浄化槽の日(10月1日)前後の関連行事として年3回程度実施	県内
自然保護課	生物多様性の普及啓発事業	生物多様性の現状や重要性などを広く普及啓発するために、市町村等へ講師派遣を行う。	一般	随時	県内
自然保護課	生物多様性の企業向けセミナーの開催	企業にとって参考になる先進的な取組み情報等を提供するために企業セミナーを開催する。	企業	年1回	千葉市
自然保護課	生命のにぎわい調査団事業	生命のにぎわい調査団員向けに現地研修会やフォーラムを開催して団員の知識の向上を図る。	調査団員、フォーラムのみ一般	研修会2回 フォーラム1回	研修会は県内 フォーラムは千葉県立中央博物館 生物多様性センター
自然保護課	インターンシップ実習生の受け入れ	県庁インターンシップ実習生を受け入れ、生物多様性保全に関する知識の習得や情報発信を図る。	大学生	7月から10月	
自然保護課(いすみ環境と文化のさとセンター)	環境学習施設の利用	ネイチャーセンター(展示、図書、視聴覚コーナー、工作室等を設置)、生態園、デイキャンプ場などでの自然環境と文化に関する情報提供及び啓発を実施するとともに、センター地区を利用した環境学習の機会を提供している。	一般	通年	いすみ環境と文化のさとセンター
自然保護課(いすみ環境と文化のさとセンター)	環境学習の実施	田植え(5月)、稲刈り(9月)、お飾りづくり(12月)など、季節に沿った行事を毎月実施している。	一般	通年	いすみ環境と文化のさとセンター
自然保護課(大房岬自然公園)	環境学習プログラムの実施	小学生を対象とした自然調査のプログラム(岬レンジャー)、公園内に生息する野生生物を観察する夜の生き物ツアーなどを実施し、自然についての体験と理解を深めるイベントを行っている。	一般	通年	大房岬自然公園
自然保護課(大房岬自然公園)	講師派遣	公園を訪れる団体等からの要請に応じ、公園の自然案内や野外活動の指導、海岸清掃などのボランティア活動通しての環境に対する説明等を行っている。	一般	通年	大房岬自然公園
自然保護課(行徳鳥獣保護区)	環境学習施設の利用	行徳鳥獣保護区内において自然観察会を行う。	一般	通年	行徳鳥獣保護区
循環型社会推進課	3R推進シンポジウム	県民等を対象とした3Rの普及・啓発を図るためのシンポジウムを開催する。	一般	年1回	県内
循環型社会推進課	九都県市エコドライブ講習会(エコレーシング)	自動車の運転方法を工夫することで環境負荷の低減、燃費の改善及び交通事故防止対策につながる一石三鳥の取組である「エコドライブ」の講習会を、九都県市、(一社)日本自動車連盟(JAF)及び県内自動車教習所と連携して開催する。	一般	6月、11月	県内
循環型社会推進課	バイオマス活用研修会の開催	県民、事業者、市町村等のバイオマスに対する理解と協力を促進するため、取組事例の紹介等を行う研修会を開催する。	一般・事業者・市町村	年1回	県内
循環型社会推進課	千葉県地球温暖化防止活動推進員出前講座	県内各地域で開催される研修会や講習会等に千葉県地球温暖化防止活動推進員を講師として派遣する。	一般の団体、市町村	随時	県内
環境研究センター	研修生・インターンシップの受け入れ	県庁インターンシップ研修生や海外研修生等を受け入れ、研究成果を含め環境問題に関する知識、技術の習得に対する支援を実施。	一般	県庁インターンシップ生は7月から9月。他は随時	当施設
環境研究センター	講師等の派遣事業	県、市町村、民間団体が開催する研修会、講習会等に講師を派遣。	子ども～一般	随時	県内
環境研究センター	環境研究センター施設見学・講義受け入れ	民間団体の研修会、市町村、公民館行事などを受け入れ、施設見学や講義を行い、環境学習を支援。	子ども～一般	随時	当施設

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
環境研究センター	環境研究センター一般公開	環境月間、科学技術週間に併せて、研究室を開放し、啓発活動を実施。	一般	6月	県内
環境研究センター	環境講座の開催	環境や環境問題の現状について関心を高め、理解を深めるとともに、環境学習・環境保全活動を推進する人材の育成を行うことを目的とした講座を実施。	子どもから環境学習指導者を指す人	随時	県内
産業振興課	千葉県次世代エネルギーパーク	県民のエネルギーに関する関心を高め、理解を深めるため、県内のエネルギー関連施設を活用し、エネルギー全般の情報発信を行う。	一般	随時	各協力施設
水産総合研究センター内水面水産研究所	内水面漁業を活用した地域振興支援事業(水辺環境の普及啓発)	公民館やNPO団体主催の公開講座等に講師を派遣するとともに、県庁インターンシップ研修生や職場体験学習を受け入れ、内水面漁業や水産動植物に関する情報、水辺環境の保全に関する啓発を行い、環境学習を支援する。	中学生～一般	通年(随時)	県内
水道局計画課	水道出前講座	紙芝居や実験などを通して、水道水についての正しい知識や水道局の安全でおいしい水づくりへの取組についての理解を深める。	小学校4年生～一般	随時	給水区画内
手賀の丘少年自然の家	手賀沼をしよう	自然豊かな手賀沼の鳥や魚たちを我孫子市鳥の博物館の職員から学んだり、手賀沼の船上見学を通じて、環境について考える。	一般	5月	手賀沼ほとり及び船上
手賀の丘少年自然の家	おーい！冬鳥くん	広々とした手賀沼の水辺や水田の風景の中を散歩して、バードウォッチングをしながら環境について考える。	一般	2月	手賀沼周辺
水郷小見川少年自然の家	カヌーミニツーリング～お花見編	黒部川遡り、水上から岸の桜を眺める半日のツーリング。川の現状や雰囲気を知る。	一般	4月8日	水郷小見川少年自然の家、黒部川、小堀川
水郷小見川少年自然の家	カヌーミニツーリング～黒部大橋編	黒部川を下り、半日で帰ってくる。黒部川の現状や雰囲気を知る。	一般	5月20日	水郷小見川少年自然の家、黒部川、小堀川
水郷小見川少年自然の家	カヌーミニツーリング～小堀川編	親子を対象に、利根川から黒部川に水を引き入れるための小堀川をさかのぼり、その成り立ちと役割について知る。	大人	9月17日	水郷小見川少年自然の家、黒部川、小堀川
水郷小見川少年自然の家	カヌーツーリング～黒部川編	小見川の街並みの中、黒部川をさかのぼり、街の歴史とともに川の流れ・護岸の変化などを知る。	大人	10月21日	水郷小見川少年自然の家、黒部川、小堀川
水郷小見川少年自然の家	田んぼの楽校～自然観察	市内の田んぼを借り、代掻きと共に水路などの自然観察を行う。	小学生	4月21日	小見川西小付近の田んぼ
水郷小見川少年自然の家	田んぼの楽校～田植え	市内の田んぼを借り、実際の田植えを体験する。また、バケツ稲を持ち帰り自宅で稲の生長を観察する。	小学生	5月12日	小見川西小付近の田んぼ
水郷小見川少年自然の家	田んぼの楽校～かかしづくり	田植えの終了した田んぼの維持のためにかかしを作り、稲の生長を確認する。	小学生	7月28日	小見川西小付近の田んぼ
水郷小見川少年自然の家	田んぼの楽校～稲刈り	突った稲の稲刈りを行う。残ったわらはは、門松作りに利用する。	小学生	9月8日	小見川西小付近の田んぼ
水郷小見川少年自然の家	田んぼの楽校～ごはん炊き	精米されてきた自分たちが刈り取った米を、炊いて食べる。命の運命を感じてみる。	小学生	10月6日	水郷小見川少年自然の家
水郷小見川少年自然の家	小見川ネイチャーチャレンジ	小学生・中学生を対象に行った、カヌーツーリング。班ごとに風や川の流れを感じ黒部川を10kmツーリングし、川の現状や雰囲気を知る。	小・中学生	8月16日～19日	水郷小見川少年自然の家、黒部川
水郷小見川少年自然の家	RAC学校リーダー養成講座	水辺活動の実際と環境学習の方法について学ぶ。	一般・指導者	5月13日	水郷小見川少年自然の家、黒部川
水郷小見川少年自然の家	黒部川クリーン作戦	地域の市民サークル中学校・高校、香取市、県土木事務所などと「黒部川環境保全実行委員会」を立ち上げ、黒部川のゴミ拾いを中心とした環境についての活動を展開する。	一般	11月24日	水郷小見川少年自然の家、黒部川河畔
水郷小見川少年自然の家	大人の自然教室(野鳥観察編)	小見川少年自然の家周辺の野鳥の生態を講義と観察会で学ぶ。	シニア	未定	水郷小見川少年自然の家、黒部川河畔
君津亀山少年自然の家	エコアドベンチャー	鉄づくり実験やエココメントづくりを通して、産業とゴミの関係について学ぶ。県内学校への出前講座も可能。	一般	随時	君津亀山少年自然の家(出前)
君津亀山少年自然の家	環境教育ゲーム	ゲーム活動を通して、野生動物や水資源に対する認識・知識・理解を深める。県内学校への出前講座も可能。	一般	随時	君津亀山少年自然の家(出前)
君津亀山少年自然の家	森のスライドショー	植物・動物のスライドショーや鳥の羽、動物の骨格等を紹介することを通して、自然に対する興味を高める。	一般	随時	君津亀山少年自然の家
君津亀山少年自然の家	自然発見ゲーム	五感を使ったゲーム活動を野外で楽しむことにより、自然に対する感性を高める。	一般	随時	君津亀山少年自然の家
東金青年の家	春の里山 たけのご堀り	里山でタケノコ堀り体験の後、里山の清掃を行う。里山保全の大切さの理解を図る。	小学生から一般	4月29日	東金市内
東金青年の家	竹灯りで街を飾ろう	里山の竹等を伐採し、その竹を利用して「竹灯り」を作る。制作した「竹灯り」を街に飾り、街並み環境美化にもつなげる。	高校生	5月以降随時	東金青年の家
東金青年の家	勾玉作りと古墳の見学	美しい公平村を目指している地元団体と連携して、里山に存する「家の子古墳」を歩き、古墳の勉強を行うとともに、里山の美化を図りつつ古墳の存在を活かす実践活動につなげる。	小学生から一般	11月	東金市内
鴨川青年の家	春を満喫！房総ハイキング	房総の春を体感しながらハイキングを行い、季節によって変化する自然とふれあうことを楽しむ。	小学生	4月22日	南房総市
鴨川青年の家	天津二日間海岸で地引網体験	地元漁師の協力を得て、伝統的な地引網を体験し、南房総に生息する魚類について楽しみながら学ぶ。	親子・一般	6月3日	鴨川市内
鴨川青年の家	磯の生き物を観察しよう	千葉県立中央博物館分館海の博物館の研究員を講師に、海や磯の生き物の観察を行いながら、自然を大切にすることを育てる。	小学生	7月16日	海の博物館前海岸(勝浦市)
鴨川青年の家	晩秋の大日山を歩こう	地元ガイドの説明を聞きながら、晩秋の大日山に登り、房総の晩秋の風景を楽しむ。	親子・一般	12月1日	南房総市
鴨川青年の家	農業体験&バーベキュー	しいたけ菌の植え付けと収穫体験を通して農業への関心を高める。	小学生	3月17日	鴨川市内
中央博物館	生態園観察会	中央博物館に併設されている生態園で、自然観察を行う。	一般	年7回	中央博物館(千葉市)
中央博物館	環境教育講座	生物多様性や環境に関する講座を実施する。	一般	年8回	中央博物館(千葉市)ほか
中央博物館	山のフィールドミュージアム	君津市清和地区等をフィールドに、自然や環境について学ぶ観察会等を行う。	一般	年9回	君津市
中央博物館	千葉市自然保護講習会	千葉市の自然や環境の保護・保全について学ぶ講習会を実施する。	一般	年2回程度	中央博物館(千葉市)
中央博物館	秋の展示「房総丘陵はすごい」	房総丘陵の地学・動物・植物の各分野にまたがる研究成果を紹介する。	一般	10月24日～12月24日	中央博物館(千葉市)

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
中央博物館	生態園トビックス展「生態園の野鳥」	生態園で秋から冬に観察された野鳥を標本や録音を用いて紹介する。	一般	10月10日～2月27日	中央博物館(千葉市)
中央博物館	生態園トビックス展「キツネノヤリタケ」	生態園で見つけた、千葉県初報告の子菌類「キツネノヤリタケ」について紹介する。	一般	3月19日～翌5月26日	中央博物館(千葉市)
中央博物館	自然誌フェスタ千葉	千葉の自然や文化にかかわる市民活動の成果を展示や体験イベントをおして紹介する。	一般	11月	中央博物館(千葉市)
中央博物館 大利根分館	講座「水郷の自然と歴史」	水郷地域の自然と人々の暮らしについて、人文、自然など様々な視点からアプローチする講座を実施する。	一般	年6回	中央博物館 大利根分館(香取市)
中央博物館 大利根分館	川のフィールドミュージアム「生きもの調査隊」	香取市の水郷地帯をフィールドに、鳥類などの観察会・報告会を行う。	一般	年2回	中央博物館 大利根分館周辺(香取市)
中央博物館 大利根分館	トビックス展「利根川の渡り鳥」	利根川流域に飛来する多くの野鳥を中心に、多様な環境を残す利根川の魅力と大切さを、渡り鳥の目線で紹介する。	一般	4月1日～5月6日予定	中央博物館 大利根分館周辺(香取市)
中央博物館 大多喜分館	博物館セミナー「大多喜を学ぶ」きのご観察会	大多喜城分館周辺を散策しながら、自生しているきのこを探し、その種別を同定する観察会を実施する。	一般	7月	中央博物館 大多喜分館(大多喜町)
中央博物館分館 海の博物館	海の生きものを観察する各種行事	観察会やフィールドトリップなど、博物館の目の前の磯で、海の生きものを観察する各種行事を実施する。	一般、学校	年間	中央博物館分館 海の博物館(勝浦市)
中央博物館分館 海の博物館	海の生きものに関する展示会	収蔵資料展、マリンサイエンスギャラリーなど、海の生きものを紹介する展示会を実施する。	一般、学校	夏、冬～春	中央博物館分館 海の博物館(勝浦市)
現代産業科学館	工作教室	電気の省エネをすすめるため、太陽電池やLEDを使ったライトを作成するなどし、環境について学習する。	小・中学生	7月	現代産業科学館(市川市)
現代産業科学館	トリップ号乗車会	太陽光発電について学び、電気自動車に乗る。	一般	4・5・6・9・3月	現代産業科学館(市川市)
関宿城博物館	河川敷のいきものさがし	利根川・江戸川の河川敷に生息するいきもの観察を行う。	一般	8月・10月	関宿城博物館 周辺(野田市)
関宿城博物館	パネル展「河川敷のいきもの夜編」	江戸川流頭部の河川敷に見られる草花や昆虫などの夜の様子について紹介する。	一般	4月	関宿城博物館(野田市)
関宿城博物館	わびちゃん先生のミュージアムトーク「河川敷のいきもの」	調査協力員の岩槻秀明氏(通称、わびちゃん先生)から河川敷の昆虫や動植物について学ぶ。	一般	4月	関宿城博物館(野田市)
関宿城博物館	すごろくクイズ「川辺の虫たち」	クイズを解きながら、河川敷の昆虫や動植物について学ぶ。	子ども～一般	7・8・9月	関宿城博物館(野田市)
関宿城博物館	ミュージアムトーク「川辺の虫たち」	河川敷に生息する昆虫等について学ぶ。	子ども～一般	7・8月	関宿城博物館(野田市)
房総のむら	里山観察会	植物や昆虫を中心に、房総のむらに残る落葉広葉樹林、アカマツ林の自然を観察する。	一般	春、秋 年5回程度	房総のむら(栄町)
房総のむら	子ども里山観察会	親子を対象に、むらに残された自然の中で体験的な観察会や教室を行う。	一般(親子)	夏、秋 年3回程度	房総のむら(栄町)

5 学習機会の提供(イベント、ポスターコンクール等)

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
水政課	「水の大使2018」行事	県内の小学生が「水の大使」として、八ッ場ダムが建設される群馬県長野原町を訪ね、ダムにより水没する地域の小学生との交流会などを通して、「水の貴重さ・大切さ」を学ぶ。	県内小学生(4～6年生)及び保護者	年1回	群馬県長野原町
水政課	全日本中学生水の作文コンクール	「水の日」及び「水の週間」関連行事の一環として、次代を担う中学生を対象に作文を募集する。(テーマ「水について考える」)なお、優秀な作文について表彰式を執り行う。	中学生	募集期間3月1日～5月11日 表彰式8月上旬	県内
自然保護課	愛鳥週間行事(探鳥会・ポスターコンクール)	愛鳥週間(5月10日～5月16日)期間中に、野鳥の専門家と一緒に探鳥地を散策し、野鳥等の自然の生物を観察してもらい、鳥獣保護思想の普及啓発を図る。また、愛鳥思想の高揚を図るとともに、入賞作品の展示により一般県民への野鳥保護思想の普及啓発を図ることを目的にポスター作品を募集し、優秀作品を表彰。	一般	年1回	県内
循環型社会推進課	海岸漂着物発生抑制対策イベントの実施	海ごみや海岸漂着物について考えることにより、海岸漂着物の発生抑制に資するためのイベントを開催する。	子ども～一般	年1回	県内
循環型社会推進課	3R推進事業	県民等を対象とした3Rの普及・啓発を図るため、県内各地で開催されるイベント等においてリーフレット等を活用した啓発、広報活動等を実施する。	一般	通年	県内
循環型社会推進課	環境月間ポスター作品の募集・表彰	環境月間の作品(ポスター)を募集し、その中から特に優秀な作品に対して表彰するとともに、作品を環境保全意識の普及啓発に活用する。	小学生～一般	6月(表彰式)	県内
循環型社会推進課	千葉県環境大使と進める環境保全事業	県の環境保全施策の推進力とするため「千葉県環境大使」(アルビート野口健氏)に、清掃活動や講演会等に協力いただき、県民等の環境保全に関する意識の高揚を図る。	一般	10月27日	県内
循環型社会推進課	エコメッセちばの開催	持続可能な社会作りのため、環境への意識を高め、環境保全行動を促進することを目的に、環境活動見本市であるエコメッセを開催する。企画・運営は、市民・企業・行政等で構成する実行委員会により行う(県は千葉県市とともに副実行委員長)。	一般	10月8日	幕張メッセ
循環型社会推進課	水素を燃料として走る燃料電池自動車の各種イベントでの展示・試乗	水素社会を見据え、地球温暖化対策や大気汚染防止対策の観点から、県や各市町村が主催・共催するイベントで排気ガスを出さず水のみを排出する燃料電池自動車の展示等を行う。	一般	通年	県内
環境研究センター	水生生物による水質調査	カゲロウ、サワガニなど川にすむ水生生物を指標とした大人から子どもまで参加できる水質調査で、身近な川の水質を知ってもらうとともに、その結果を水質の長期的、総合的な評価に役立てる。	子ども～一般	6月から9月	県内(参加者が調査した水域)
水産総合研究センター内水面水産研究所	内水面漁業を活用した地域振興支援事業(水辺環境の普及啓発)	各種の環境フェアに出展し、内水面漁業や水産動植物に関する情報、水辺環境の保全に関する啓発を行うことにより、環境学習を支援する。	小学生～一般	通年(随時)	県内

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
河川環境課	印旛沼流域環境・体験フェア	印旛沼の持つ魅力及び印旛沼流域水循環健全化の取組みを住民に広く周知するため、Eボート等の水辺体験や環境保全活動のパネル展等を実施する。	一般	年1回	印旛沼流域
公園緑地課	県庁緑のカーテン 苗の植付けイベント	ヒートアイランド対策としての屋上・壁面緑化の効果について知ってもらうとともに、実際に緑のカーテンの苗を植え付けてもらうことで、都市緑化やヒートアイランド現象についての学習の機会を提供する。	小学生	5月頃 (年1回)	県庁
葛南土木事務所	真間川流域総合治水対策協議会 絵画コンクール	総合治水対策の推進にあたり、地域に住む人々に治水や河川環境の保全の取り組みについて理解し協力を得る必要があることから、次代を担う子供達である小学生を対象に治水対策や河川愛護への理解を深めるため、絵画コンクールを実施。	小学生(3年生～6年生)	年1回	真間川流域の小学校(市川、船橋、松戸、鎌ヶ谷)
水道局総務企画課	水道週間ポスター・標語コンクール	水道について広くお客様に知っていただき、水道事業が今後も発展していくことを目的とし、毎年「水の大切さ」や「くらしを支える水道水」を呼び掛けるポスターまたは標語を募集。	一般	年1回	県内

6 調査研究

機関名	事業名	内容	対象	実施時期	実施場所
環境研究センター	環境学習に関する調査	各種講座でのアンケート調査結果をもとに、事業の課題や今後の方向性を検討する。	各主体(アンケート協力者)	通年	県内

